

# 電子メール配信が遅延する原因は何ですか。 ESA のメッセージ配信の仕組みを教えてください。

## 目次

[はじめに](#)

[キュー](#)

[接続](#)

[ネットワーク](#)

[ログ](#)

## 概要

このドキュメントでは、ESA で配信がどのように機能するかについて基本的な概要を説明します。多くの可変要因が関係しているため、個々の要因を調べるまでは、特定のメッセージが遅延する原因を断定するのは困難です。

## キュー

メッセージ受信者は宛先ドメイン キューによって分けられます。システムは宛先ドメイン キューを継続的にスキャンします。メモリ内の宛先が多いほど、それぞれのスキャンパスが長くなります。システムの負荷が大きい状態の場合、これによって配信キュー スキャンが遅延することがあります。

## Connections

それぞれの配信接続は、終了するまでに最大 50 個のメッセージを送ります。接続がすでに確立されている場合、システムは、開いている接続を介して送信しようとしています。これらの接続が満杯になるか、特定の接続が長い時間を要している場合、システムは新しい接続を確立しようとしています。開いている配信接続の数は、[Destination Controls] および [Delivery Max Concurrency] 設定によって制限されます。

## ネットワーク

長いメッセージは、より小さいメッセージに比べて配信に長い時間がかかります。また、何らかの理由でネットワーク接続が遅い場合にもメール配信が遅くなります。宛先ドメインの特定の IP に達するまでにネットワーク エラーが発生した場合、メッセージは別の接続用に再キューイングされます。宛先ドメインの検索で DNS エラーが発生したり、すべてのホストが到達不能になっ

たりした場合、そのドメインに対するすべてのメールは、問題が解決するまで再キューイングされます。場合によっては1つの特定のMIDに複数のDCIDが関連付けられ、各DCIDがネットワークを介してDATAコンテンツ全体を伝送する必要があります。

## ログ

次に示すように、スキャンが完了したときのメッセージは「queued for delivery」です。

```
Thu Nov 8 18:26:45 2007 Info: MID 6 queued for delivery
```

次に示すように、MAIL SMTP コマンドの送信時に MID と DCID の関連付けがログに反映されま  
す。

```
Thu Nov 8 18:26:46 2007 Info: Delivery start DCID 3 MID 6 to RID [0]
```

次のように、その DCID に関連する受信者に対する SMTP 接続の DATA 部分が完了したときに「  
Message done」行が記録されます。

```
Thu Nov 8 18:26:46 2007 Info: Message done DCID 3 MID 6 to RID [0]
```

次に示すように、すべてのドメインですべての受信者に配信されるまでは、配信キューからメッ  
セージが除去されません。

```
Thu Nov 8 18:26:46 2007 Info: Message finished MID 6 done
```